（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

３番議員　石田　史行

本町の子どもたちの教育環境の充実について問う

四方を海に囲まれ、多くの河川を有する我が国において、水泳は体力の向上だけでなく、水難事故から自らの命を守るためにも重要な学習である。

しかし、近年、全国の小中学校では、学校プールの老朽化や維持管理に係る負担の増加に加え、夏季の猛暑による熱中症のリスクなど、水泳授業を取り巻く環境が厳しさを増している。

また、学校体育館への空調設備の設置やグラウンドの適切な維持管理など、児童・生徒が安全かつ快適に運動できる環境の整備も重要な課題となっている。

こうした状況を踏まえ、本町においても、児童・生徒の安全確保と学校体育の充実を図るとともに、「教育の町かいせい」にふさわしい教育環境の整備を一層推進していく必要があると考える。

そこで、次の項目について町の見解を問う。

１　小中学校における水泳授業の実施状況と課題は。
２　小学校の体育館への空調設備の設置に向けた検討状況は。
３　小中学校のグラウンド等の整備状況と課題は。